取扱説明書

SANYO

冷蔵庫

品番 SR-81G

■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
■お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

保証書は、別に添付しております。
保証書は必ず受け取っていることを、確認してください。

上手に使って上手に節電

お客さまメモ　お買い上げの際にご記入ください。お問い合わせのときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ販売店	(電話　　)
最寄りのお客さまご相談窓口	(電話　　)

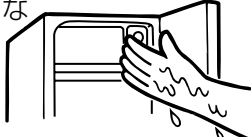
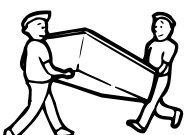
安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、冷蔵庫を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。その内容により、「警告」と「注意」に区分しています。
  安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

本文中の図記号の意味

- ⚠「警告」や「注意」を促す事項を表します。
- ⃠「禁止」を表します。
- ❗「必ずしてほしい行為」を表します。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告　誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

15A以上

コンセントは15A以上のものを単独で使う

他の器具と併用したタコ足配線は、発熱し発火の原因になります。

確実に差し込む

電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

禁　止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

100Vの専用コンセントで

交流100V専用コンセントを使用する

交流100V以外では、火災・感電の原因になります。

禁　止

引火しやすいものは入れない

爆発する危険があります。

禁　止

医薬品や学術試料の保存はしない

家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

禁　止

可燃性スプレーは近くで使わない

引火や、やけどの危険があります。

換気する

ガス漏れに気づいたら、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する

冷蔵庫の扉を開けたり、電源プラグを抜くと、引火爆発し、火災や、やけどの危険があります。

アースをする

アースをする

故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。アースの取付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。

禁　止

電源プラグを冷蔵庫で押し付けない

変形や傷がつくと、発熱し発火の原因になります。

プラグを抜く

庫内灯の交換やお手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く

また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電することがあります。

禁　止

電源コードを傷つけない

踏みつけたり、加工したりすると、電源コードが破損し、漏電や感電・発火の原因になります。

禁　止

上に重いものや水の入った容器を置かない

扉の開閉で落ちると、けがをすることがあります。またこぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。

禁　止

扉にぶらさがったり、乗ったりしない

冷蔵庫が倒れたり、手をはさんで、けがをすることがあります。

水かけ禁止

水をかけない

電気部品に水がかかると、ショートや感電の恐れがあります。

扉パッキングをはずす

リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす

分解禁止

分解したり修理・改造は絶対にしない

発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

安全上のご注意

⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因になることがあります。

禁　止

冷却器内に、びん類や缶類を入れない
中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

プラグを持って抜く

電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う
電源コードを引っ張ると、感電や、ショートして発火することがあります。

禁　止

湿気の多い場所、水のかかる場所への設置はさける
絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

接触禁止

冷却器に、ぬれた手でさわらない
くっついたり、凍傷になる恐れがあります。

接触禁止

後ろ側下部の機械部分(圧縮機など)に、手をふれない
運転中は熱くなるので、やけどの恐れがあります。また鉄板により、けがをすることがあります。

確実に持って運搬する

冷蔵庫を運搬するときは、下部前脚と背面上部を確実に持って運搬する
扉を持ったり、手をすべらすと、けがをする恐れがあります。

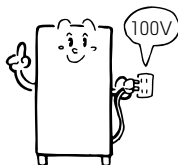
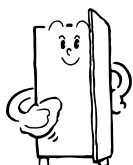
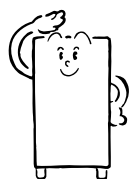
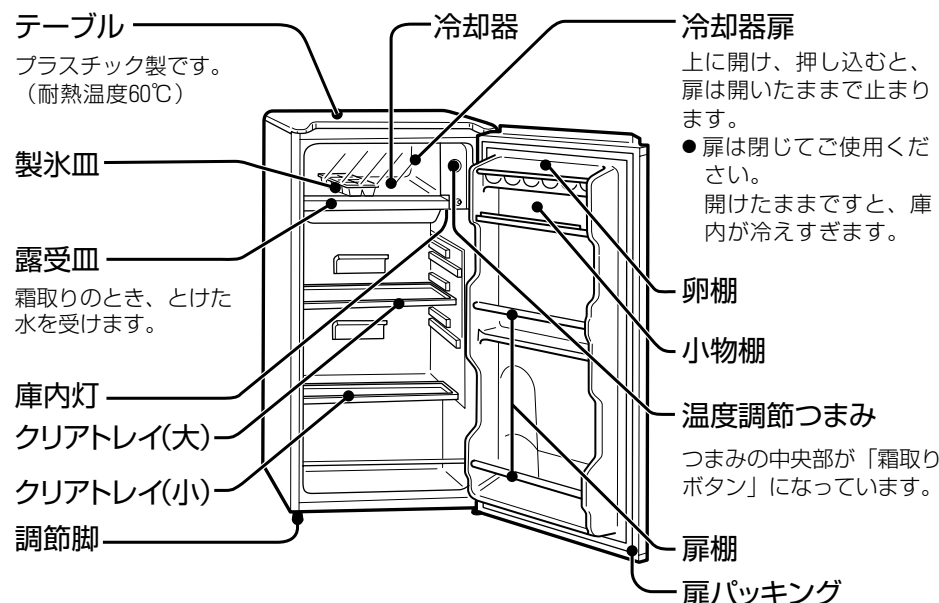
使いはじめに

1 水平に固定する
(☞詳しくは5ページ)

2 庫内をふく
柔らかい布で

3 電源を入れる
プラグを専用のコンセントに

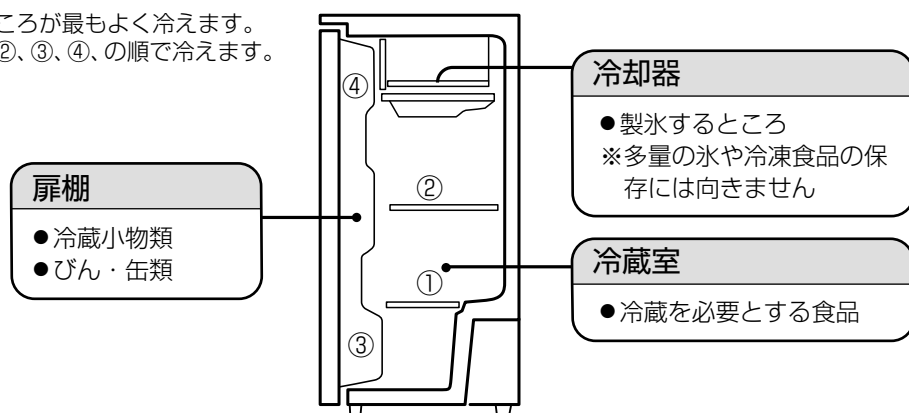
4 冷えてから、食品を入れる
約2～3時間後に(夏場は長くなることがあります)

- 最初はプラスチックのにおいがしますが、冷えれば消えます。
- 冷蔵庫の前面や側面が熱くなります。(☞詳しくは6ページ)
- 冷却器に、霜がつきます。(☞詳しくは4ページ)

各部のなまえ

お願い

- 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まず、5分以上待ってください。
  圧縮機が一時的に動かないことがあります。
- テーブル(天面)の上に、熱器具を置いて使わないでください。
  テーブルはプラスチック製(耐熱温度60℃)のため、熱により変形・変色します。
- 寒冷剤を入れるときは、袋の破れたものは入れないでください。
  中身がもれると、錆や故障の原因になります。
- 塩けのある食品を、冷却器内に直接入れないでください。
  冷却器を腐食させ、故障の原因になります。必ず、塩分は、ポリ袋やラップで包むか、密閉容器に入れてください。

貯蔵場所について

庫内温度は、場所によっていくらか異なります。
食品によって、適切な場所をお選びください。

●①のところが最もよく冷えます。
以下、②、③、④、の順で冷えます。

節電のポイント

●扉の開閉は手ぎわよく

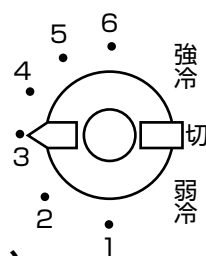
●冷やしすぎない

●さましてから

庫内の温度調節について

通常は、温度調節つまみを"3"の位置でお使いください。
温度を変えたいときは、下表を参考にして、調節してください。

つまみ	使　い　か　た
強冷	急いで氷をつくるとき （ご使用後は必ずもとにもどしてください。）
6 〜	強く冷やしたいとき 夏期など、周囲温度が高いとき
3	通常のとき
〜 弱冷	あまり冷やす必要のないとき 冷え過ぎるとき 冬期など、周囲温度が低いとき
切	運転を止めるとき

6 5 4 3 2 1 強冷 切 弱冷

※温度調節つまみは、"強冷"から"切"、あるいは"切"から"強冷"へは回りません。

庫内温度の目安

つまみ	庫　内　温　度
6〜4	約0〜3℃
3	約3〜5℃
2〜1	約5〜8℃

●表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定したときの値です。扉の開閉、食品の入れ具合により変わります。

お願い

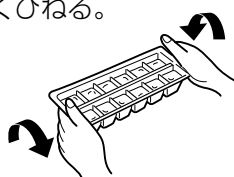
●次のようなとき、庫内の食品が凍結することがあります。
- 温度調節つまみを、"6"・"強冷"のままにしておいたとき　⇨"3"にもどします。
- クリアトレイの奥に、豆腐などの水気の多い食品を置いたとき
⇨トレイの手前に入れ替えます。
- 周囲温度が、5℃以下になったとき
⇨温度調節つまみを"弱冷"側にすると、凍りにくくなります。
- 温度調節つまみを、"2"以下にしておくと、氷ができないことがあります。

氷のつくりかた

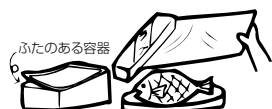
氷をつくるとき

① 水を入れる。（八分目まで）
② 冷却器内に置く。

氷を取り出すとき

●製氷皿の両端を持って、軽くひねる。

上手な食品の入れかた

ポリ袋やラップで包むか、密閉容器に入れて

におい移りや乾燥を防ぎます。

すき間をあけて

つめすぎると、冷気の循環が悪くなり、冷えが弱くなります。

小分けして

小分けしておくと、取り出しやすく便利です。

さましてから

熱いものは、他の食品に影響を与えます。

清潔に

びん類や包装食品に汚れがあるときは、ふいてから入れます。

冷蔵保存に向かないものもあります

バナナ・メロン・パイナップルなどのトロピカルフルーツは、食べる前に冷やします。
●低温のため、熟成しにくくなり、変質することもあります。

霜取りについて

多量の霜がつきますと冷却力が低下します。
冷却器に霜が5mm程度つきましたら、霜取りを行ってください。

霜取り方法

1．製氷皿を取り出す

2．露受皿を確かめる

所定の位置（冷却器の下）にあることを確かめます。
何か入っていたら取り出す。

3．「霜取りボタン]を押す

「霜取りボタン」は、温度調節つまみの中央にあります。
（冷却運転が停止します。）

霜取りボタン
6 5 4 3 2 1 強冷 切 弱冷

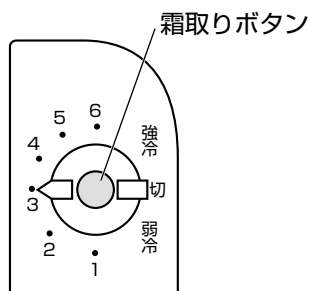
4．霜取りが終ったら

自動的に冷却運転に戻ります。

5．露受皿にたまった水をすてる

柔らかい布で、露受皿についた水分をふき取り、露受皿をもとの位置に戻す。

◎霜取りを中止するとき

押し込んである「霜取りボタン」を引き出します。
⇨冷却運転に戻ります。

- 霜取り中は、扉の開閉をひかえると、庫内の食品の温度が上がりにくくなります。
- 就寝する前に、霜取りを開始すると、就寝中に霜取りをすることができます。
- 自然式霜取りのため、周囲温度などにより霜取り時間が長くなることがあります。

お願い

- 必ず、露受皿を所定の位置(冷却器の下)においてください。
  位置が悪いと、霜取りでとけた水があふれ、庫内をぬらします。
- 霜取りは早めに行ってください。
  多量の霜の場合、とけた水が露受皿で受けきれず、あふれることがあります。
- 霜取りを中止するときに、「霜取りボタン」を引き出す場合は、押し込んでから5分以上間をおいてください。
  すぐに引き出すと、圧縮機が一時的に動きません。
- ナイフやねじまわしなどを使って、霜や氷を取ることは、絶対にやめてください。
  冷却器に傷がつき、故障の原因になります。

冷却方式について　この冷蔵庫は、直冷式（冷気自然対流方式）を採用しています。
この方式では、庫内に冷却器が露出しています。この冷却器の冷気が自然対流して、庫内が冷やされます。冷却器には霜がつきますが、多量の霜は冷却能力を低下させますので、定期的な霜取りが必要となります。

お手入れについて

お手入れの方法

いつも清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。

⚠警告	必ず電源プラグを抜いてください。 感電することがあります。

1. 柔らかい布で、からぶきします。
2. 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か食器洗い用洗剤を含ませた布で、ふいてください。
3. 食器洗い用洗剤を使用した後は、水を含ませた布でふき取り、さらにからぶきします。

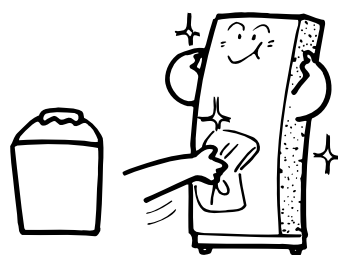
お願い

- 次のものは、使わないでください。（塗装面をいためたり、プラスチックが割れることがあります。）
  みがき粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯、たわし、など。
- 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。

お手入れのポイント

付属品　取りはずして、水洗いします。

庫内　食用油などがついたままですと、プラスチックが割れることがあります。

扉パッキング　ジュースや食品の汁などがついたままですと、早くいたみます。とくに、下の方は汚れやすいところです。

⚠注意	圧縮機に手をふれないでください。 熱くなるので、やけどの恐れがあります。

⚠警告
● 外側や庫内に、直接水をかけないでください。 ショートや感電の恐れがあります。 ● コンセントやプラグにつくほこりなどの汚れをときどきふき取ってください。発火の原因になります。

お手入れ後の安全点検

- 電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？
- プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
- プラグに異常な発熱はありませんか？

もし、ご不審な点があれば、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときには

停電のとき

- 扉の開閉を少なくしてください。

停電が予告されたとき

- 氷をたくさんつくり、容器に入れて、上段の棚に入れておきますと、食品の温度が上がりにくくなります。

庫内灯を交換するとき

⚠警告	交換前に､必ず電源プラグを抜いてください。 感電することがあります。

- 電球は、「冷蔵庫用110V10Wガラス球形式T20、口金E-12」を販売店でお求めください。

長期間使わないとき

⚠注意	必ず電源プラグを抜いてください。 絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。

- 庫内を清掃した後、2〜3日扉を開けて乾燥させてください。
  （カビやにおいを防ぐためです。）

移動・運搬するとき

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内の食品を取り出し、露受皿の水を捨ててください。

⚠注意	下部前脚と背面上部を確実に持って、2人で運んでください。 手をすべらすと､けがをすることがあります。

- 車で運搬するときは、横積みしないでください。
  （故障の原因になります。）

転居するとき

- この冷蔵庫は、50/60Hz(ヘルツ)共用です。
  周波数切り替えの必要はありません。

冷蔵庫を廃棄処分するとき

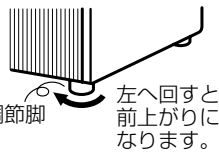
⚠警告	リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす。

据え付けるときは

据え付け場所

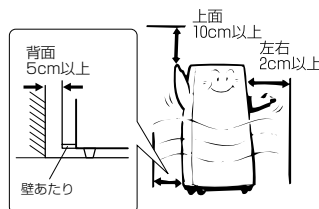
床がじょうぶで水平なところ

- 不安定な据え付けは、振動や騒音の原因になります。
  ガタつくときは、調節脚を回してください。
- じゅうたんやたたみ、塩化ビニール製の床材の上に据え付けるときは、下に板などを敷いてください。冷蔵庫下部の熱により、変色することがあります。

- 据え付けるときに、冷蔵庫を引きずらないでください。
  床面を傷つけることがあります。

熱気・湿気の少ないところ

- 直射日光があたるところ、発熱器具（コンロ、ストーブなど）の近くは冷却力が低下します。

⚠注意	湿気の多いところや水のかかるところは、さけてください。 絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

- 冷蔵庫の周囲に最小必要設置スペースをあけて、放熱をよくしてください。
  放熱が悪いと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
  なお、最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

錆びやすい場所に設置する場合は

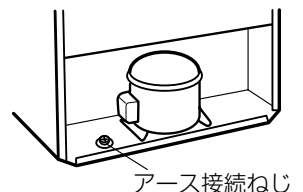
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をお勧めします。
  お買い上げの販売店または最寄りの「お客さまご相談窓口（別紙）」へご相談ください。

アースについて

⚠警告	アースをしてください。 故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。

- 次のような場所に据え付ける場合は、お買い上げの販売店に依頼し、必ずアース工事をしてください。（アース工事は有料です）
  工事の費用など詳しいことは販売店にご相談ください。
  - 土間、コンクリートの床
  - 洗い場など、水のかかりやすいところ
  - 地下室など、漏水や露のつく恐れのあるところ

アース線の接続について

- アース線（別売）は後ろ側下部にある「アース接続ねじ」に接続してください。

- 次のところには、接続しないでください。
  - 水道管
    （配管にプラスチックが使われておりアースになりません。）
  - ガス管
    （爆発や引火の危険があります。）
  - 電話線のアースや避雷針
    （落雷のとき危険です。）

漏電しゃ断器について

- 水気の多いところに据え付ける場合は、アースのほか、さらに、漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
  詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

アフターサービスと保証について

修理を依頼される前に

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。

状　況	お調べいただくところ
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●温度調節つまみを“弱冷”側にしていませんか？ ●熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか？ ●食品をつめすぎていませんか？ ●直射日光があたったり、コンロ・ストーブのそばではありませんか？
冷蔵室の食品が凍結する	●温度調節つまみを“強冷”にしていませんか？ ●水分が多く凍りやすい食品を奥に入れていませんか？ ●周囲温度が5℃以下になっていませんか？
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？ ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？ ●冷蔵庫が壁などにふれていませんか？ ●冷蔵庫の周囲に容器などが落ちていませんか？

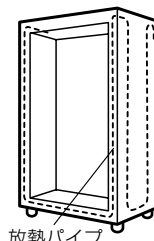
以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店または、最寄りの「お客さまご相談窓口」（別紙）へ右記の「ご連絡いただきたいこと」をお知らせください。

⚠警告	分解したり修理・改造は、絶対にしないでください。 発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

これは故障ではありません

チョロチョロやボコボコという音がする
- 冷蔵庫を冷やすための液（冷媒）が機械部分を流れる音です。

冷蔵庫の外側に露がつく
- 梅雨どきなど湿気が多いとき、露がつくことがあります。露は布でふき取ってください。

冷蔵庫の前面や側面が熱くなる
- パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。庫内の食品には影響ありません。据え付け時や夏場は、特に熱く感じることがあります。

ご連絡いただきたいこと
- 品番　　・お買い上げ日
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- 製造番号（保証書に記載してあります）
- おなまえ、おところ、お電話番号

アフターサービスと保証について

保証書（別に添付しております）

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめのうえ、内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は5年間です。

補修用性能部品の保有期間
冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後9年です。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合
修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。
また、転居や贈答品などでお困りの場合は、最寄りの当社「お客さまご相談窓口」（別紙または裏表紙）にお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

上記の「故障かな？と思ったら」にそってお調べください。それでも異常があるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中の修理
保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。
詳しくは、保証書をごらんください。

保証期間経過後の修理
修理すれば使用できる場合は、お客さまのご要望により有料修理させていただきます。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕　様

種類	冷蔵庫
品番	SR−81G
定格内容積	75L
外形寸法	幅426mm×奥行459mm×高さ827mm
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz共用
電動機の定格消費電力	61/61W
消費電力量	扉の内側に表示してあります
質量	18kg

※便利でお使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。
このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。
※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。
また、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

付属品	
製氷皿	1
クリアトレイ(大)	1
クリアトレイ(小)	1
露受皿	1

お客さまご相談窓口

◆総合相談窓口　三洋電機(株)お客さまセンター
受付時間　9:00〜18:30

家電製品についての全般的なご相談は、最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区　札幌 ☎ (011)290−1522
◆東北地区　仙台 ☎ (022)714−6137
◆関東地区　東京 ☎ (03)3815−1111
◆中部・北陸地区　名古屋 ☎ (052)533−5245
◆近畿・四国地区　大阪 ☎ (06)6994−9570
◆中国地区　広島 ☎ (082)297−6067
◆九州・沖縄地区　福岡 ☎ (092)461−8022

郵便・FAXでご相談される場合は

◆三洋電機(株)お客さまセンター
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通 2-5-5
FAX (06) 6994−9510

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または別紙の修理相談窓口にお問い合わせください。

住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

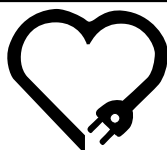
＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページhttp://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

使用を中止してください

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず、お買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

三洋電機株式会社
ホームエレクトロニクスグループ
HAカンパニー
冷蔵庫統括ビジネスユニット
〒370-0596　群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

6BC6P100542012